

SOFIX・MQI・OQI・ATP・ORP 分析の サンプリングおよび発送方法について

SOFIX 分析のための土壌サンプリング方法

1・土壌サンプリング方法

1.1 天気の良い日に土を採取してください。暑く乾燥（図1した時期や雨の間は避けて、一定の湿度を保持した土を採取してください。

1.2 土壌の乾燥した部分は採取しないでください。また、サンプリング後に土壌を乾燥させないでください。多くの微生物は土壌を乾燥させることによって死滅します。

2・圃場の土壌採取箇所について

2.1 同一条件の圃場の複数の場所から土壌を採取し、1検体としてください。*

*同一条件とは、作物、肥料、農薬、灌漑などの管理が同じであり、植物の生長と収量、また害虫や病気の発生率などが同じであることを指します。

*同一条件の1圃場で少なくとも5ヶ所土壌を採取してください。面積が広い場合は、より多くの箇所から土壌を採取してください。（図1参照）

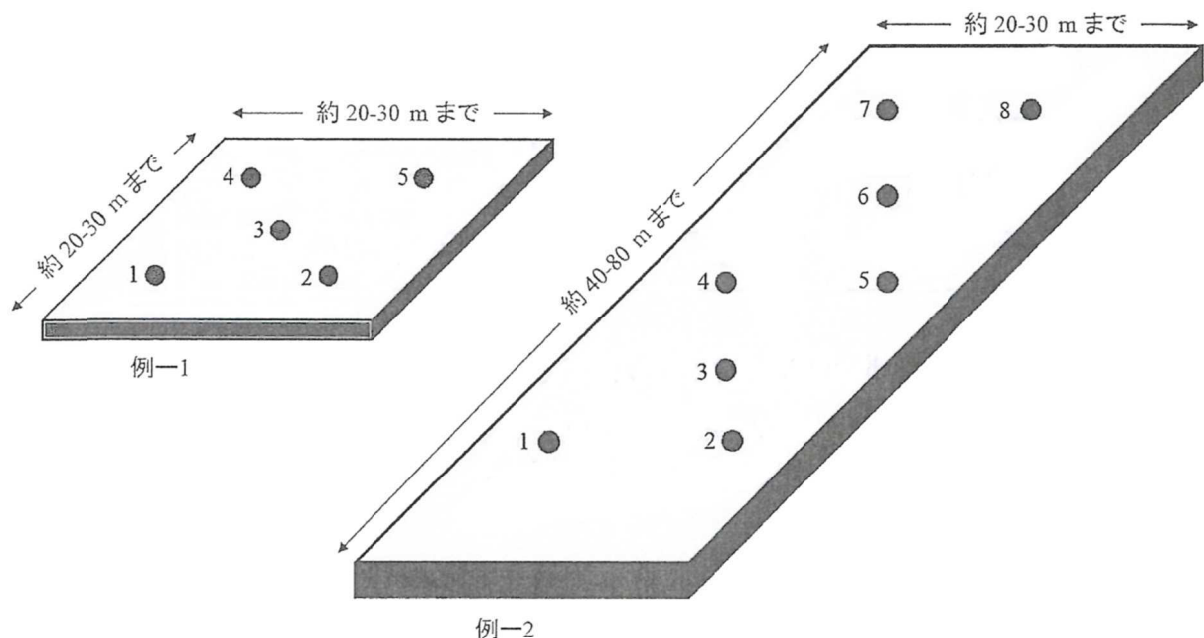


図 1.サンプリング位置。それぞれ離れている複数の場所から土壌を採取します。

あまり端に近づかないように注意してください。

2.2 表面土壌の乾燥した部分を取り除き、深さ15cmの土壌を均一に集めます（図2参照）

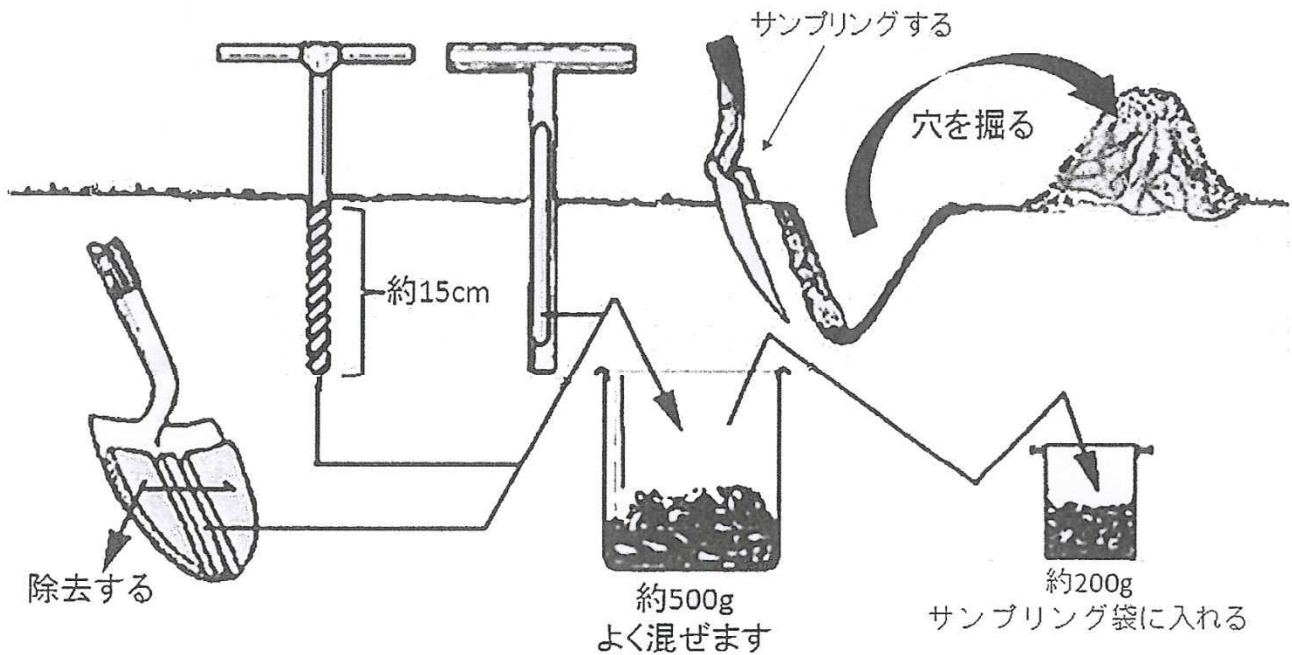


図 2. 土壌の採取方法と混合方法を示す図。表面の数 cm を除き、最大 15 cm から収集します。各土壌の深さが均一になるように土壌を分離し、よく混ぜます。

2.3 採取する土壌の割合を均一にしてください。

表 1・正しいサンプリングと誤ったサンプリング例

	ポイント 1	ポイント 2	ポイント 3	ポイント 4	ポイント 5
正	100g	100g	100g	100g	100g
誤	200g	100g	100g	100g	50g

2.4 全ての点から採取したサンプルを混合し、できるだけ根や石を取り除いてください。

2.5 約 200g 以上の土壌をジッパー付きビニール（ポリ）袋に入れて密封してください。その際、袋を真空にせず、袋を密封する前に少し空気を入れてください。（微生物は活動するために空気が必要です。）

3・ATP・ORP 分析について

3.1 ATP・ORP 分析には約 500g 以上のサンプルが必要です、SOFIX 分析サンプルとは別にジッパー付きビニール（ポリ）袋に入れて密封してください。

分析用サンプルの送付について

- 1・微生物を保護するために、できるだけ早く分析サンプルを送付してください。
- 2・暑い季節にはクール便や冷蔵便を利用してお送りください。
- 3・サンプルが凍結すると微生物活動に影響するので、サンプルは凍結しないでください。
- 4・サンプルの発送は**毎週水曜日午前中必着**でお願いします。

5・送付先 〒910-0016 福井県福井市大宮 3 丁目 28-25 大宮ビル 1 F

AMOA 株式会社 TEL : 0776-29-1831 FAX : 0776-29-1808